

障害者プランが進める 重点的な取り組みです。

障害のある人自身の積極的なチャレンジが期待されるイメージで、各種事業を見直しました。計画期間は平成十七年度までの四年間です。



昨年6月に開設した知的障害者通所更生施設「明日葉(あしたば)」。そう麺の箱詰め作業中のみなさんです。施設の整備も着実に進めます。

健康づくり

健康やかでゆとりある生活ができるように

乳幼児虐待の早期発見と対応のため、心理相談員の配置、健診時の問診項目の追加などを行います。

ふれあい元氣教室(リハビリ教室)の会場を増設します。

在宅の重度身体障害者(児)が対象の日常生活用具の給付品目に、パソコンなどのIT機器を加えます。

ホームヘルパー派遣など、精神障害者への在宅福祉事業を進めます。

保健所デイケアルームを開放するなど、精神障害者の憩いの場づくりを検討します。

生きがいづくり

いきいきと自分らしく生活できるように

ボランティアグループと連携し、対面朗読、テレホンサー



昨年の障害者スポーツ大会。平成19年に秋田県で開催される全国障害者スポーツ大会に向け、障害者スポーツの理解と啓発をはかります。

ビスなど、目の不自由な方への朗読サービスを実施するほか、弱視のかたを対象とした大活字図書を積極的に収集します。

「障害者の日」「障害者週間」にちなんだイベントを開催し、障害者への理解を促進します。泉地区に完成する(仮称)福祉複合施設で知的障害者生活支援事業の実施を予定するほか、障害種別を超えた「障害者地域生活支援センター」の整備を検討します。

平成十四年度内に、「障害者のためのくらしのしおり」をすべての障害者に配布します。

地域生活支援センター 地域との架け橋に

地域生活支援センターは、在宅障害者とそのご家族の生活相談窓口です！



障害者生活支援センター ほくと
(下新城中野字街道端西)
地域生活支援コーディネーター
戸嶋光成さん
電話・FAX兼用(873)7804

ボランティア養成講座や障害者向けのパソコン教室、小旅行を企画するセミナーなどを定期的に行っています。私たちと一緒にいるるな事にチャレンジしてみませんか。みなさんとともに考えながら「あなたの望む生活」をサポートいたします。福祉サービス、福祉機器、専門機関のことなど、なんでもご相談ください。



竹生寮柳田字竹生
地域生活支援コーディネーター
斎藤雅和さん
電話(834)2577
FAX(834)2219

障害のある本人やご家族と相談をしながら、そのかたにあった最良の方法を考えてサポートしていきます。障害を偏見的なイメージでとらえず、その人の個性だと思っ てほしい。その人の立場で、もし、自分がそうだったら...と考えると接してほしいと思います。さまざまな機関、団体、そして地域のみなさんの協力を得ながら地域福祉の核となるよう努めていきます。